



岡山市広報連絡資料

令和8年7月27日

駐日イタリア大使が 岡山市長を表敬訪問します

マリオ・アンドレア・ヴァッターニ駐日イタリア大使が、岡山県内の農業・工業分野の現状を視察するにあたり、岡山市長を表敬訪問します。

1 日 時

令和8年7月31日(金)10時30分～10時50分

2 場 所

岡山市役所本庁舎3階 市長室

3 訪問者

- マリオ・アンドレア・ヴァッターニ 駐日イタリア大使
- フィリッポ・マナーラ 在大阪イタリア総領事
- 中谷陽子 在大阪イタリア総領事館・上級商務官

4 その他

マリオ・アンドレア・ヴァッターニ大使の着任日は令和8年2月27日です。
略歴は別紙にてご確認ください。

【問い合わせ先】

岡山市 国際課 後藤・守安 直通086-803-1112 内線3250・3253

マリオ=アンドレア・ヴァッターニ

2026 年 2 月 27 日より駐日イタリア共和国大使。

2023 年 8 月から 2026 年まで、2025 年大阪・関西万博のイタリア政府代表（コミッショナー・ジェネラル）を務める。

それ以前は駐シンガポール・イタリア共和国大使として「Italian Festival」や、アキーレ・ボニート・オリーヴァ監修による現代イタリア美術展「The Grand Italian Vision」など、数多くの経済・文化振興事業を推進した。

1966 年 7 月 7 日、フランス生まれ。ローマ大学ラ・サピエンツァ政治学部卒業後、1991 年にイタリア外務省入省、外交官としてのキャリアをスタート。

2001～03 年、農業大臣外交顧問、2008～2011 年、ローマ市長外交顧問。

米国、エジプトにおいて、経済・領事分野での勤務経験の後、日本（東京・大阪・京都）での長年の勤務を通じ、経済・文化関係を中心に豊富な知見を蓄積した。

2004 年～2008 年、在東京イタリア大使館勤務。経済商務部長として、2005 年愛知万博へのイタリア参加および大型統合プロモーション事業「Primavera Italiana in Giappone」を担当。

2014 年～2021 年、EU-アジア太平洋地域調整官として、インド洋沿岸諸国連合（IORA）のナショナル・フォーカルポイントおよび ASEAN 関係を担当。

日本との関係は深く、2003 年、欧州連合の ETP Japan プログラムに選抜され、日本語を習得。拓殖大学日本文化研究所客員研究員の経験も持つ。

文筆家としての活動も幅広く、2017 年、著書『La Via del Sol Levante』は日伊国交 150 周年公式事業に採択され、2026 年 2 月には同著の日本語版が邦題「日出ずる国へ—イタリア外交官の日伊交流再発見の旅」として刊行された。

伊モンダドーリ社より 2 つの小説を出版。

『Svelare il Giappone』（Giunti、2020 年）は第 6 刷を重ね、Antonio Semeria Sanremo 文学賞および Umberto Agnelli 賞（2022 年）を受賞した。

Il Foglio、Libero、Tempi などイタリア主要紙に寄稿し、日本およびアジアに関する文化・歴史分野での論考を発表してきた。

イタリア外交官組合（SNDMAE）評議員を歴任。

既婚、二児の父。